

緩降機は

使用法を守って

安心・安全！！

どんな避難器具でも使用方法を守らないと
使用するあなたがケガをするおそれがあります。

使用方法のチェックポイント



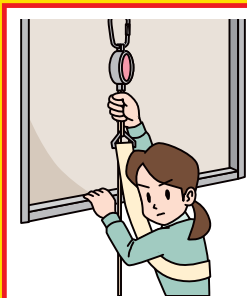
ベルトを引いて
着用具の緩みをなくす



10cm程度
着用具側のロープは
10センチメートル程度

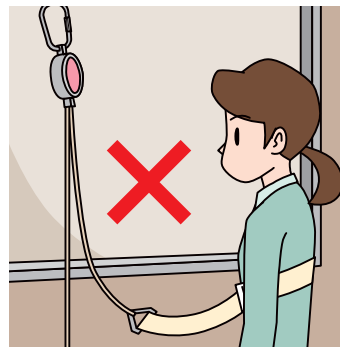


よし
長さを確認して
ロープを二本とも握る

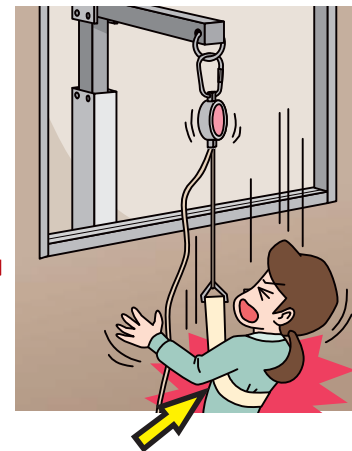


ロープを二本とも
握ったまま外に出て
体制を整えて
降下開始！

着用具側のロープをたるませたまま
降下すると……



注意！！



降下時の衝撃で負傷する可能性大！！

着用具側のロープを1m程度たるませた状態の降下実験では、最大で自重の7倍の締付力が着用具にかかりました。
しかし、正しい使用方法の場合は、自重以外の荷重はかからないこともわかりました。

⚠️ 装着側のロープは10cm程度に
⚠️ 長すぎ危険

⚠️ 装着側のロープは10cm程度に
⚠️ 長すぎ危険

全国避難設備工業会では、左記のような、使用時に確認できる
左右一対の注意喚起ステッカーを作成しました。
消防設備士・消防設備点検資格者の方は、機器の点検をされる
際に、緩降機本器に貼付していただきますよう、ご協力をお願い
いたします。
入手方法につきましては、全国避難設備工業会までお問い合わせ
ください。
なお、平成31年1月1日以降の検定受検品につきましては、
出荷される全ての製品にステッカーが貼付されます。

注意喚起ステッカーは
右のように貼付します。
貼付後は動作試験を行い
動作に支障がないことを
確認してください。



緩降機は安心・安全な避難器具です。
正しく使用しましょう！

一般社団法人
全国避難設備工業会
FIRE EQUIPMENT ASSOCIATION NIPPON

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目9番14号 発明会館ビル
TEL 03-3591-0655 FAX 03-3591-0658
なお工業会事務局は虎ノ門地区再開発のため、2018年12月に移転予定です
2018年12月以降は下記の住所となります。
〒104-0046 東京都中央区築地三丁目1番2号 築地高野ビル4階
TEL 03-6264-1065 FAX 03-6264-1068
mail info@zcnkoku-hinan.or.jp
Web https://www.zcnkoku-hinan.or.jp